

特定開発事業温暖化対策計画書の公表 R 6－0 0 2

届出の状況（変更・完了・中止）

変更年月日	
（変更項目）	☐ 開発事業者 ☐ 事業名称 ☐ 土地の位置及び区域 ☐ 事業の目的 ☐ 区域の面積 ☐ 棟番号 ☐ 用途 ☐ 延べ面積 ☐ 措置の内容 ☐ 再エネ活用検討 ☐ 評価の目標 ☐ 着手予定年月日 ☐ 完了予定年月日
完了年月日	
中止年月日	

計画書の概要

受付番号		2 0 2 4 T 0 0 2			
特定開発事業者		三井不動産株式会社 ロジスティクス本部ロジスティクス事業部長 大間知 俊彦			
特定開発事業の名称		中央街区：MFIP海老名開発事業 西街区：海老名コロナの湯開発事業			
特定開発事業を行う土地の位置及び区域		中央街区：海老名市大谷字溝添33番1ほか26筆（地番） 西街区：海老名市大谷字高田30番3ほか11筆（地番）			
特定開発事業の目的		中央街区：複合商業施設（事務所・倉庫業を営む倉庫）の建設 西街区：公衆浴場の建設			
工事の着手予定年月日		2024年10月1日			
工事の完了予定年月日		2026年9月30日			
特定開発事業の概要	特定開発事業を行う区域の面積	中央街区：21,358.42㎡ 西街区：8,255.67㎡			
	予定建築物の概要	棟番号	用 途	延べ面積 （平方メートル）	備 考
		中央街区 1棟	事務所 倉庫	40,604.18	建築面積：10,703.06㎡ 構造：鉄骨造一部木造 階数：地上4階、地下0階
		西街区 1棟	公衆浴場	6,058.91	建築面積：2,200.85㎡ 構造：鉄骨造 階数：地上3階、地下0階
		合 計		46,663.09	

措置の効果を温室効果ガスの排出の量の削減を図るため実施しようとする内容	エネルギー使用の合理化	・ 太陽発電設備を導入する。 （中央街区：定格出力1,106.8kwを予定、西街区：定格出力75kwを予定）	
	ヒートアイランド現象の緩和	・ 自治体等の緑化基準に基づき、敷地内の緑化を図る。	
	交通環境への配慮	・ 駐車場・駐輪場を設置する。	
	緑の保全と創出	・ 自治体等の緑化基準に基づき、敷地内の緑化を図る。（再掲）	
	工事に係る配慮	・ 低燃費型の建設機械を積極的に採用する。 ・ アイドリングストップを励行する。	
の等再結の生果活用可能にエネルギー係ネル検討	検討を行った項目	■太陽光発電設備 ■太陽熱利用設備 □風力発電設備 □水力発電設備 □バイオマス発電・熱利用設備 □温度差熱利用設備 ■その他（天然ガスコージェネレーションシステム）	
	導入予定設備	中央街区 ・ 太陽光発電設備を導入する。（定格出力1,106.8kwを予定） 西街区 ・ 太陽光発電設備を導入する。（定格出力75kwを予定）	
評価の特 定化建 策物に 係置る の地球	棟番号	評価の目標	評価の結果
	中央街区 1棟	総合評価：B＋以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率：80%以下 ヒートアイランド現象の緩和 スコア：4 以上	
	西街区 1棟	総合評価：B＋以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率：80%以下 ヒートアイランド現象の緩和 スコア：4 以上	
備 考			